

木田の里

加治木校区コミュニティ協議会だより

第 1 号
平成 29 年
4 月 発行

生きがいを感じる校区を目指して

「加治木校区まちづくりプラン」を作成

加治木校区コミュニティ協議会 会長 小島 伸一

六年間続いた「加治木小学校区公民館」を引き続いて発足した「加治木校区コミュニティ協議会」も今年で三年目を迎えることになりました。「校区コミュニティ協議会」は、平成二十七年より始良市内十七小学校区で始良市内全体で足並みを揃えていこうということで発足した組織です。

そこで、校区毎それぞれに、校区民一人一人が生き甲斐を感じる校区をめざしていこうということで、十七の校区がそれぞれに「校区まちづくりプラン（校区振興計画）」を策定することになりました。それにもとづいて加治木校区でも十三名からなる策定委員会を組織し、昨年度一年間かけて、加治木小学校区の皆さんが生き甲斐を感じる校区にしていくためには、「加治木校区コミュニティ協議会」はどういう組織のもとに、どのような活動を進めていけばよいのか、今までの校区公民館（条例公民館）の組織や活動を参考にしながら検討してきました。

その結果をまとめてみたものを冊子にし、各自治会に自治会長さんを通して、二冊ほどすでに配布し、皆様にお示しいたしました。不十分な面も多々あると思いますが、このプラン（計画）が画に描いた餅にならないよう、皆様方のご理解やご協力をどうかよろしく願っています。なおこのプラン（計画）は完璧なものではありませんので、皆様方のお知恵を拝借し、今後ベストなものになるよう考えておりますので、どうかよろしく願っています。

誰もが生きがいを感じる校区を目指して

—— 校区民が一体となったまちづくり ——

（自助、共助、公序を目ざす加治木校区）

○健康でいきいきと暮らせて共に支え合うまちづくり

○絆の強い地域や人づくり

○安全安心な地域づくり



平成29年度各部・各部長の紹介

健康福祉部

部長 中西 誠二

今年度、健康福祉部長を務めることになりました中西です。校区コミュニティ協議会の活動は初めてで分からないことばかりですが、他の役員や部員の皆様に助けていただきながら1年間頑張りますのでよりしくお願いいたします。

なお、健康福祉部では、校区民の皆様が健康づくり活動やレクリエーション活動を通して親睦や交流を図れるよう、校区運動会や親子ウォーキング大会、料理教室を実施いたします。多くの方々の参加や協力をお待ちしております。

生涯学習部

部長 山元 多門

生涯学習部では、加治木小学校区に住む人が元気に楽しい生活を送るため、そして、ふれあいを深めるために文化活動事業として「校区文化祭」をまた、自ら学習するため「史跡講演会」と生涯学習事業として、「生涯学習講座（手芸と園芸）」の活動を計画しています。

これらは、四季折々の生活感性を発表する文化活動の場として、伝統行事、郷土芸能、文化作品などを一同に発表する文化活動の場を作り子供から高齢者まで校区民がお互いに交流を図り、生きがいを感じることを目的に、すべての校区民自ら学習しているものを舞台にそして作品を発表していただく場として、校区文化祭を計画しました。校区民の皆様のご協力を今年もよりしくお願いいたします。

総務安全部

部長 岩下 俊男

今年の総務安全部はこのように走ります



加治木校区コミュニティ協議会は、校区内の15自治会をはじめとする地域組織や団体の枠を越えて一体となり、住民のコミュニティの深化を図るとともに、様々な共通の課題を解決し明るいまちづくりを目指して組織されたもので、これを具現化するため4つの部会を設けています。

その一つに総務安全部会があります。総務安全部会の活動方針としては、一つ目に地域情報事業として、地域課題の協議及び収益事業の検討、主要行事の企画及び参加促進、広報活動の活性化、自治会員親睦グラウンドゴルフ大会の開催。二つ目に防犯・防災事業として、災害に強い地域づくりのための防災研修の実施、防犯活動及び防災支援活動の検討、子供見守りへの支援。三つ目に交通安全事業として、交通安全運動、街頭指導への支援、法令講習会の開催。四つ目に環境美化事業として、環境美化活動の支援、公民館、体育館清掃を掲げています。

そこで総務安全部の今年の活動方針を具体的に述べると、いま社会問題となっている高齢者による交通事故多発の軽減を図るべく七月ごろ道路交通法令の講習会を行う予定です。次に自治会員相互の親睦を深めるため十一月十二日にグラウンドゴルフ大会を開催し各自治会から二チーム募集し計三十チームで競技する予定です。最後に今年の締めくくりとして十二月十七日に校区公民館の清掃を行います。

地域の方々にはコミュニティ協議会のあり方やその意義がまだまだ分かりづらく、またその組織図もパツと頭に浮かばないと思いますが、将来的にはこれが各自治会の上部団体として活躍していきたいと思えます。皆様方のご理解とご協力どうかよろしくお願いいたします。

青少年育成部

部長 吉村 麻美

この度、青少年育成部の部長になりました楠園地域理事の吉村麻美です。この部では、将来を担う子どもたちの健全な育成を目指して夏休み日帰り研修旅行、親子子供レクリエーション大会、親子料理教室を中心に活動する予定です。

これらの活動を通し地域や学校との連携を図り親子の絆を深めるきっかけになればと考えております。一年間よろしくお願いいたします。

加治木校区コミュニティ協議会への思い

副会長兼事務局長 竹畑 薫

今日の少子高齢社会においては、新聞・テレビニュースで事欠かない程、社会問題として提起されています。また、私共の日常生活においても子供の声が聴けなくなったりとか、家を出て通りを歩いている人々の姿が少なくなったりとかなどの少子高齢社会の現象と考えることを体感します。しかし、この事を個々の私達が直ちに対応して活力のある社会を得る事は無力感さえ抱きます。こうした中で地域活性化や安心・安全を見据えた時に私達の校区コミュニティは大きな役割と大きな打開策を背負っていると考えています。

校区コミュニティの役割を高揚させるため、まずは地区の人等の交流を重ねて心の融合を図っていく事が大切です。更には、古来より地区の人等が暮らし続けてきた伝統文化や祭祀等を取り込んで行く事が必要ではないでしょうか。また、心豊かな暮らしをして行く上で安心・安全な生活環境を形成することが必要だと思えます。

校区民皆様方の知恵と理解の方どうかよろしくお願いいたします。

平成29年度事業計画 (案)

[illegible]